

対面授業(工学部)				01011
授業科目名: 先端半導体テクノロジー入門			担当教員氏名: 高橋 和・紀和 利彦・ 鶴田 健二	
Introduction to advanced semiconductor technology				
履修年次 1~4	1 単位	夏季集中	2 日間	8 月 7 日(金) 8:40~17:20 8 月 10 日(月) 8:40~17:20
<p>【授業の目的】 AI・EV 普及を支える半導体産業は、2033 年世界市場 200 兆円を越す市場へ成長する見通しで、日本国も 6,000 億円以上の巨額予算を投資する最重要分野に選定されています。皆さんが卒業する頃、“半導体テクノロジー”は市場価値の高い人材に必須の知識になっています。本授業では、企業の現役研究者をゲスト講師として迎え、このテクノロジーを支える技術と応用の状況と共に、どのように各種産業と連関して成り立っているのかを講述し、ひいては、受講者が高年次で履修する専門科目と社会との関係性を理解する上で必須の素養を提供します。</p> <p>(一般目標) ・次世代半導体テクノロジーが社会でどのように活用されているかを理解できる。 ・次世代半導体テクノロジーの基礎を構成する技術について理解できる。 ・次世代半導体テクノロジーの産業構造とビジネスについて理解できる。</p> <p>(個別目標) (1) 各種半導体デバイスの応用・製造プロセスを理解する。 (2) 半導体製造装置・素材を理解する。 (3) 半導体サプライチェーン・バリューチェーンを理解する。 (4) 半導体ビジネスについて理解する。</p>				
<p>【授業内容】 1 スマホはどうやって動いてる? ~イントロダクション~ 2 新幹線や EV を動かしているものは??? ~パワーエレクトロニクス~ 3 "ウエハ"のトリセツ ~半導体の"作り方"~ 4 半導体を"使える"ようにする技術 5 日本人ノーベル賞受賞者が牽引した光半導体とビジネス応用 6 日本の"勝ち筋"は? ~半導体産業を支える日本の強み~ 7 身近にある半導体デバイスの原理を知る ~成長を続ける半導体を産業と経済から考える~ 8 半導体の最先端とは何か? 製造業で働くとは?</p>				
<p>【テキスト】 資料を PDF ファイル等で配布する。</p>				
<p>【参考図書】 特になし</p>				
<p>【成績評価の方法】 レポート(100%)</p>				
<p>【受講要件】 特になし</p>				

令和8年度 夏季集中 開講科目 2次募集

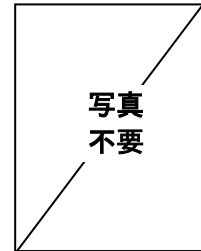
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏 名			



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等	大学			
学部・学科・学年	学部	学科	年	
(所属大学) 学生番号	性別	生年 月日	西暦	年
	男・女・その他		昭和・平成	年
現住所	〒		—	
			Tel () —
メールアドレス	@			

※なるべく所属大学で付与されているメールアドレスをご記入ください。

* 履修受付締切日： 6月12日(金)15時まで

* 区分(教養/専門)： 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
01011	先端半導体テクノロジー入門	専門	高橋 和 紀和 利彦 鶴田 健二	1	夏季 集中	1~4		8/7(金) 8:40~17:20 8/10(月) 8:40~17:20 (計 16 時間)		

写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm、裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚